

河北地区糖尿病発症・重症化予防
ネットワーク協議会

《 平成28年度 報告 》



金沢医科大学病院 内分泌・代謝科 科長 教授
河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会会長

古家 大祐

2017.2.26

《 河北地区 》

かほく市・内灘町・津幡町

(旧 河北郡)

- 人口 99,785人
(昨年同時期99,616人)
- 診療所 46施設
- 病院 7施設
(平成29年1月末現在)



平成28年度河北地区 糖尿病発症・重化予防ネットワーク協議会

《協議会委員》（敬称略） 18名

会長	金沢医科大学病院 内分泌・代謝科教授	古家 大祐
副会長	由雄クリニック院長（河北郡市医師会長）	由雄 裕之
	金沢医科大学病院 内分泌・代謝科准教授	中川 淳
	河北中央病院院長	寺崎 修一
	紺井医院院長（河北郡市医師会代表）	紺井 一郎
	北谷クリニック（河北郡市医師会代表）	北谷 秀樹
	きた眼科クリニック院長（石川県眼科医会代表）	北 勝利
	大野歯科医院院長（河北歯科医師会長）	大野 洋次郎
	石川県薬剤師会 河北支部長	西島 宗和
	かほく市 健康福祉課 課長補佐	森津 外茂美
	津幡町 健康こども課 課長補佐	石黒 久美
	内灘町 保険年金課 保健センター所長	本 弘美
	石川県石川中央保健福祉センター所長	伊川 あけみ
	金沢医科大学産業医	森河 裕子
	P F U（株）産業医	中川 秀昭
	金沢医科大学病院健康管理センター一部長	浅地 孝能
	金沢医科大学病院栄養部栄養課長	中川 明彦
	糖尿病看護認定看護師	北出 優華子

年2回協議会開催

●第1回協議会；平成 28年7月6日（月）

●第2回協議会；平成 29年3月21日（火）予定

平成28年度活動方針

- 1.糖尿病診療の保健医療連携強化
- 2.医療従事者向け勉強会開催
- 3.住民向け糖尿病発症・重症化予防の啓発活動継続

1.糖尿病診療の保健医療連携強化

糖尿病患者の保健医療連携体制

特定健診 検査結果	HbA1c	～5.9%		6.0%～6.4%		6.5%～6.9%		7.0%～7.9%	8.0%～
	血糖値	空腹時100未満 随 時140未満	空腹時100以上 随 時140以上	空腹時126未満 随 時200未満	空腹時126以上 随 時200以上	空腹時126未満 随 時200未満	空腹時126以上 随 時200以上	問わず	
診 断		異常なし	耐糖能障害疑い		要再検査		糖尿病		
内科疾患で 医療機関 通院なし	本人へ の通知	結果通知のみ	保健指導受講の勧奨		“かかりつけ医” への受診勧奨		“かかりつけ医” への受診勧奨		専門医療機関 への受診勧奨
	連絡票 内容	なし	なし *1		糖負荷試験 *2 (A)		糖尿病の治療開始 (B)		専門医療機関で の治療開始 (F)
糖尿病以外 の内科疾患 で医療機関 通院中 Ⅰ “かかり つけ医” Ⅱ その他	本人へ の通知	結果通知のみ	保健指導受講の勧奨		主治医との相談を勧奨		主治医との相談を勧奨		
	通院医療機関 への 通知	なし	なし *1		自院での糖負荷試験実施 または“かかりつけ医” への 紹介勧奨		Ⅰ 自院での治療開始 Ⅱ 専門医療機関への紹介 の勧奨		専門医療機関 への紹介勧奨
	連絡票 内容				糖負荷試験 *2 (A)		Ⅰ 糖尿病の治療開始 (B) Ⅱ 専門機関での治療開始 (C)		専門医療機関で の治療開始 (C)
糖尿病で 医療機関 通院中 Ⅰ “かかり つけ医” または専門 医療機関 Ⅱ その他	本人へ の通知	治療継続の勧奨	治療継続の勧奨		治療継続の勧奨		治療継続の勧奨	主治医との相談を勧奨	
	通院医療機関 への 通知	結果通知	結果通知		結果通知		結果通知	Ⅰ 自院での治療 方針の見直し Ⅱ 専門医療機関 への紹介 の勧奨	専門医療機関 への紹介勧奨
	連絡票 内容	治療継続 (G)	治療継続 (G)		治療継続 (G)		治療継続 (G)	Ⅰ 通院間隔/食 事・運動指導見 直し (D/F) Ⅱ 専門機関での 治療見直し (E)	専門医療機関で の治療見直し (E/F)

※ “かかりつけ医”， 専門医療機関は県医療計画の糖尿病医療機関リスト掲載医療機関を指す。

^{*1}保健指導後、受講者の希望により“かかりつけ医”へ糖負荷試験をお願いする場合があります。

^{*2}結果報告に応じ、改めて本人への通知を行います。

今年度の3市町の取り組み

- 経年的に対象になっている方や、医療機関で治療しているため医師に相談しているなどの理由で保健指導の受け入れが悪い方へ主治医と連携しながら保健指導を行う。
- 医療機関での検査結果を共有するため、市町の保健師からも糖尿病連携手帳を配布し、活用する。

3市町の保健医療連携体制の成果

HbA1cの状況

(3市町国保特定健診結果) (NGSP値)

	かほく市		津幡町		内灘町	
HbA1Cの状況	6.5以上	8.0以上	6.5以上	8.0以上	6.5以上	8.0以上
H22	12.0%	1.3%	9.3%	1.7%	11.8%	1.5%
H23	10.9%	1.3%	9.9%	1.6%	10.4%	1.9%
H24	10.3%	1.8%	9.4%	1.3%	9.3%	1.7%
H25	10.8%	1.3%	8.5%	1.8%	9.6%	1.6%
H26	11.2%	1.3%	9.4%	1.7%	9.3%	0.9%
H27	11.6%	1.6%	8.8%	1.2%	9.3%	1.1%
H28 未確定	13.0%	1.4%	9.9%	1.3%	9.9%	0.9%

HbA1c 8.0以上の方の状況 (3市町国保特定健診結果) (NGSP値)

	かほく市			津幡町			内灘町		
	8.0以上 (再掲)	うち 未治療	うち 治 療	8.0以上 (再掲)	うち 未治療	うち 治 療	8.0以上 (再掲)	うち 未治療	うち 治 療
H22	1.3%	36.7%	63.3%	1.7%	51.9%	48.1%	1.5%	46.2%	53.8%
H23	1.3%	38.7%	61.3%	1.6%	53.3%	46.7%	1.9%	34.3%	65.7%
H24	1.8%	35.6%	64.4%	1.3%	42.9%	57.1%	1.7%	25.0%	75.0%
H25	1.3%	20.6%	79.4%	1.8%	44.4%	55.6%	1.6%	19.4%	80.6%
H26	1.3%	33.3%	66.7%	1.7%	57.1%	42.9%	0.9%	10.5%	89.5%
H27	1.6 %	31.8%	68.2%	1.2%	37.0%	63.0%	1.1%	22.7%	77.3%
H28 未確定	1.4%	31.6%	68.4%	1.3%	44.8%	55.2%	0. 9%	23.5%	76. 5%

3市町透析患者数

	かほく市				津幡町				内灘町			
	A 全透 析患 者数	(再) Aのうち 糖尿病 性腎症に よるもの	B Aの うち の新 規透 析者 数	(再) Bのうち 糖尿病性 腎症によ るもの	A 全透 析患 者数	(再) Aのうち 糖尿病性 腎症によ るもの	B Aの うち の新 規透 析者 数	(再) Bのうち 糖尿病 性腎症 によるもの	A 全透 析患 者数	(再) Aのうち 糖尿病 性腎症 によるもの	B Aの うち の新 規透 析者 数	(再) Bのうち 糖尿病 性腎症 によるもの
H24	135	53	18	10	84	28	23	7				
H25	121	47	11	5	85	29	18	11	66	21	11	2
H26	118	47	12	5	86	34	7	3	68	21	7	2
H27	113	42	11	4	93	35	11	4	69	22	8	4
H28 未確定	112	37	6	0	95	36	11	6	72	22	6	1

3市町の保健医療連携体制の成果

- 内灘町において少しではあるが、HbA1c6.5以上および8.0以上の重症化の方が減少した。特に8.0以上の方は国保特定健診者全体の1%を切り、未治療が減少、治療に繋がった。
- かほく市、内灘町で新規透析患者における糖尿病性腎症患者が減少した。
- 連絡票があることで主治医との連携が取りやすくなった。

2.医療従事者向け勉強会開催

5回開催

①インスリン治療 UP TO DATE

平成28年11月24日(木) **参加者66名**

特別講演①

「インスリンリスプロを中心とした食後血糖管理法」

演者; 福井大学医学部附属病院 内分泌代謝内科

講師 鈴木 仁弥先生

特別講演②

「小児・思春期発症1型糖尿病の治療と医療連携」

演者; 東京女子医科大学 糖尿病センター

講師 三浦 順之助先生



インスリン治療

日時 2016年11月24日(木) 19:00 - 20:30

会場 KKRホテル金沢 3階 『孔雀』
石川県金沢市大手町2丁目32 076-264-3261

製品紹介 18:50~19:00 インスリン製剤について 日本イーライリリー株式会社

特別講演① 19:00~19:30

座長 金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 准教授 中川 淳 先生

『超速効型インスリン製剤による食後血糖管理法』

演者 福井大学医学部附属病院 内分泌代謝内科 講師 鈴木 仁弥 先生

特別講演② 19:30~20:30

座長 糖尿病・内分泌内科学 教授 古家 大祐 先生

『小児・思春期発症1型糖尿病の治療と医療連携』

東京女子医科大学 糖尿病センター 講師 三浦 順之助 先生

会終了後、意見交換の場をご用意しております

本会は、日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会 第2期(0.5単位)、
石川県糖尿病療養指導士認定制度(1単位)として申請中です。 1535-1749-000 JIST

共同主催 河北地区糖尿病療養・重症化予防ネットワーク協議会 日本イーライリリー株式会社 **Lilly** DIABETES

②『第4回 糖尿病を知ろう！勉強会』

平成28年12月11日（日） **参加者31名**

【対象】糖尿病患者に直接関わっていない医師・
コメディカルスタッフ

【セッション1】ミニレクチャー「15分でわかる！糖尿病の基礎知識」
講師；金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 中川 淳准教授

【セッション2】「糖尿病患者さんへのちょっとしたアドバイス」
講師：志雄瑠璃光薬局 薬剤師 佐藤 里美店長

【セッション3】「こころの窓をひらく『聴き方』術」
講師；カウンセリングサロン～Maria blue カウンセラー 庄野 章子先生

第4回「糖尿病を知ろう！」勉強会

平成28年12月11日（日）10時～12時
医学教育棟6階 大会議
対象：糖尿病患者に直接関わっていない医師・診療所・調剤薬局・接骨院などに
勤務の医師・看護師・薬剤師・事務職等の方
定員：40名 費用：無料

糖尿病患者さんは予備軍を含めると20歳以上の5人に1人だをご存知ですか？こうした人達がこれ以上悪くならないよう、糖尿病が専門でなくとも、日頃関わりを持つ私たちがきっと何かのお手伝いができるはずです。

今回は、調剤薬局で日常業務に血糖測定をとりいれて患者さんとの関わりを深めている（業績も伸ばした！？）薬剤師さん、クリニックに併設されたサロンで患者さんの声に耳を傾けている（あなたを包み込む！？）心理カウンセラーさん、お二人のお話を聞いて、毎日の業務の参考としてみませんか？

◆セッション1◆ ミニレクチャー「15分でわかる！糖尿病の基礎知識」
金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 中川 淳 准教授

◆セッション2◆ 「糖尿病患者さんへのちょっとしたアドバイス」
志雄瑠璃光薬局 薬剤師 佐藤 里美 店長

◆セッション3◆ 「こころの窓をひらく『聴き方』術」
カウンセリングサロン～Maria blue カウンセラー 庄野 章子 先生
（日本メンタルヘルス協会公認心理カウンセラー・
内面育成メソッド協会認定講師・看護師）

※申込方法※
※別紙「第4回 糖尿病を知ろう！勉強会参加申込書」に
必要事項をご記入のうえ、
FAXまたはE-mailにてお申込みください。
申込締切：平成28年12月3日（土）

③第2回 糖尿病症例検討会

平成29年1月16日(月) 参加者 30名

【対象】 医療・福祉機関や行政・企業等に従事する
医師、保健師、看護師、薬剤師、栄養士等
の方々

【内容】 治療中断者の心疾患を発症した症例検討と、
症例をとおして病態の理解と効果的な連携
について学ぶ

【講師】 金沢医科大学 心血管カテーテル治療学
土谷 武嗣准教授

第2回 糖尿病症例検討会

日時：平成29年1月16日(月) 16時30分～
場所：金沢医科大学病院 新館12階 大会議室
対象：医療・福祉機関や行政・企業等に従事する医師、保健師、
看護師、薬剤師、栄養士等の方々

超少子高齢社会であるわが国における、糖尿病患者と
その予備軍は20歳以上の5人に1人という状況であり、
世界でもっとも高齢化率が高いため、保健・医療・介護の
連携強化が喫緊の課題となっており、

今回、糖尿病の重症化予防において直面する治療中断者
の心疾患の発症など、関係者が出会う症例について、
講師をお迎えし、重症化すると心疾患を発症する病態や、
その生活史などを症例をとおして学び、どの段階で、誰が誰と
連携することが効果的なのかなど、今後の連携の強化にも
繋がる機会としたいと考えております。

是非、多くの方にご参加いただきたいと思います！！

金沢医科大学病院 心血管カテーテル治療科
土谷 武嗣准教授

＜申込み方法＞
1. 申込書(別紙)を、糖尿病症例検討会 申込書に
必要事項を記入し、お返しいただきたい。
2. 申込書は、平成29年1月16日(火)
16時30分まで、金沢医科大学病院 新館12階 大会議室
に提出してください。

— 河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会 —

⑤ 『 第 1 5 回河北・内灘・栗崎 糖尿病診療を考える会 』

平成 2 9 年 3 月 1 日（水）開催予定

【対象】 河北郡市医師会および栗崎地区の
金沢市医師会の会員医師 他

【内容】

- ・ 講演「糖尿病に関連する皮膚疾患
ー形成外科・皮膚科開業医に出来る事ー」
石倉クリニック 石倉直敬 院長
- ・ 症例検討「最適な糖尿病治療を考える～紹介症例を含めて～」
金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 渡邊 愛 助教
- ・ 情報提供「当院における連携体制と現状について」
金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 北田宗弘 准教授

④金沢糖尿病FORUM

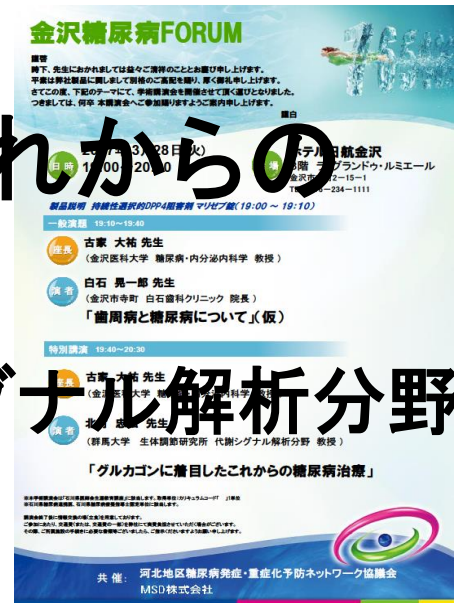
・平成29年3月28日(火)開催予定

【一般演題】「歯周病と糖尿病 2017」

演者;白石歯科クリニック 院長 白石 晃一郎先生

【特別講演】「グルカゴンに着目したこれからの 糖尿病治療」

演者;群馬大学 生体調節研究所 代謝シグナル解析分野
教授 北村 忠弘先生



3.住民向け糖尿病発症・重症化予防 の啓発活動継続

- ①第7回 恋人の聖地内灘 ロマンチックウォークへの協力
 - ②津幡町糖尿病予防フェアの開催
 - ③FMかほく「サンセットクルージング」出演
 - ④世界糖尿病デーに伴うブルーライトアップ実施
 - ⑤クスリのアオキ「健康フェア」への協力
- 等

①第7回恋人の聖地 内灘ロマンチックウォーク

併催：金沢医科大学ふれあい健康フェア

●健康測定・健康相談

●健康なカラダは食生活から

平成28年6月19日(日)内灘町で開催

参加者 755名

②糖尿病予防フェア in つばた

平成28年10月16日（日）津幡町で開催

参加者78名

【対象】 津幡町在住の一般市民

【内容】 ・ヘルスチェックラリー

・ポールウォーキング講習

・糖尿病寸劇

・糖尿病検査コーナー（先着40名）

採血（血糖・HbA1c測定）、検尿（尿中アルブミン・クレアチン）

・各種検査コーナー

緑内障検査、骨密度測定、認知機能検査、味覚チェック

・ニュースポーツ体験

・ご飯量チェック 血糖値が上がりにくい食べ方コーナー



③FMかほく『金沢医科大学メディカルナビ』 「サンセットクルージング」出演

平成28年10月26日(月)

- ・ 糖尿病発症と重症化予防の取り組みについて
紹介

金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学

津田 真一講師

④世界糖尿病デー(11月14日)
ブルーライトアップ
点灯期間(平成28年11月12日～20日)



⑤クスリのアオキ健康フェアへの協力

**平成29年3月11日(土)
金沢市文化ホールで開催予定**

糖尿病相談と血糖値測定

ま と め

- ・糖尿病発症・重症化予防に関する保健・医療の連携体制を整備した成果を把握・報告できた
- ・糖尿病発症・重症化予防のため、行政が勧奨する未受診者数、治療中断者数を把握し、重症化予防に向けた働きかけを行った
- ・イベントを通じた地域住民への情報発信、普及啓発活動により地域住民の意識の向上に繋がった

今後の課題

- 糖尿病発症・重症化予防に関する保健・医療の連携体制を整備したが著明な成果は見られておらず、 時間がかかる

⇒今後も経過をおっていく必要がある

金沢医科大学 ふれあい健康フェア



ご清聴ありがとうございました。